



# 日本金銭機械株式会社 (証券コード: 6418)

2022年3月期 第2四半期累計期間 決算説明会資料



2021年11月

・2022年3月期 2Q累計業績概要	.. 2~5
・2022年3月期 2Q累計セグメント別業績概要	.. 6~10
・2022年3月期 通期業績予想	.. 11~22
・利益還元	.. 23
・参考資料	.. 24~38

## ◎ 営業利益を5半期ぶりに確保

### ◇ 期初における想定

上半期については、新型コロナウイルスの感染拡大による影響からの回復には至らず、利益確保が難しい

### ◇ 実績

- ➖ 欧州ゲーミングはコロナ禍、国内遊技場向は市場環境の影響で低迷
- ➕ 米国ゲーミングでは、ワクチン接種の進行に伴い、想定よりも早く市場に回復の兆し
- ➕ 欧州コマースでは、感染懸念に対応したセルフレジ精算機向の販売が増加
  - ⇒ 前年同期間比、期初予想比で**増収**
- ➕ 増収要因に加えて、前期に実施した希望退職者の募集や減損損失の計上による人件費、減価償却費等の減少やその他経費の削減
  - ⇒ 5半期ぶりに**営業利益を確保**

# 2022年3月期 2Q累計業績概要

	2020/3	2021/3	2022/3	前年同期間比		2Q累計	2Q累計期初予想比	
	2Q累計実績	2Q累計実績	2Q累計実績	率	増減額	期初予想	率	増減額
売上高	13,508	8,105	9,009	+11.2%	+ 903	8,600	+ 4.8%	+ 409
グローバルゲーミング	7,694	4,024	4,127	+ 2.5%	+ 102	3,700	+11.5%	+ 427
(内数) プリンター事業	(2,119)	(1,174)	(1,492)	(+27%)	(+ 317)	( 950)	(+57%)	(+542)
海外コマース	1,417	1,240	2,200	+77.4%	+960	1,700	+29.4%	+ 500
(内数) プリンター事業	( 13)	( 20)	( 26)	(+30%)	(+ 6)	( 15)	(+73%)	(+11)
国内コマース	1,373	757	813	+ 7.4%	+ 56	700	+16.1%	+ 113
遊技場向機器	3,021	2,082	1,867	△10.3%	△ 214	2,500	△25.3%	△ 633
営業利益	0.5% 62	△18.5% △1,502	3.0% 274	—	+21.5pt +1,777	△ 3.5% △ 300	—	+6.5pt + 574
為替差損益	△197	△94	+33	—	+127	—	—	+ 33
経常利益	△0.8% △103	△19.3% △1,561	3.6% 324	—	+22.9pt +1,886	△ 4.7% △ 400	—	+8.3pt + 724
当期純利益	△2.1% △ 290	△19.1% △1,551	1.9% 174	—	+21.0pt +1,725	△ 5.8% △ 500	—	+7.7pt + 674

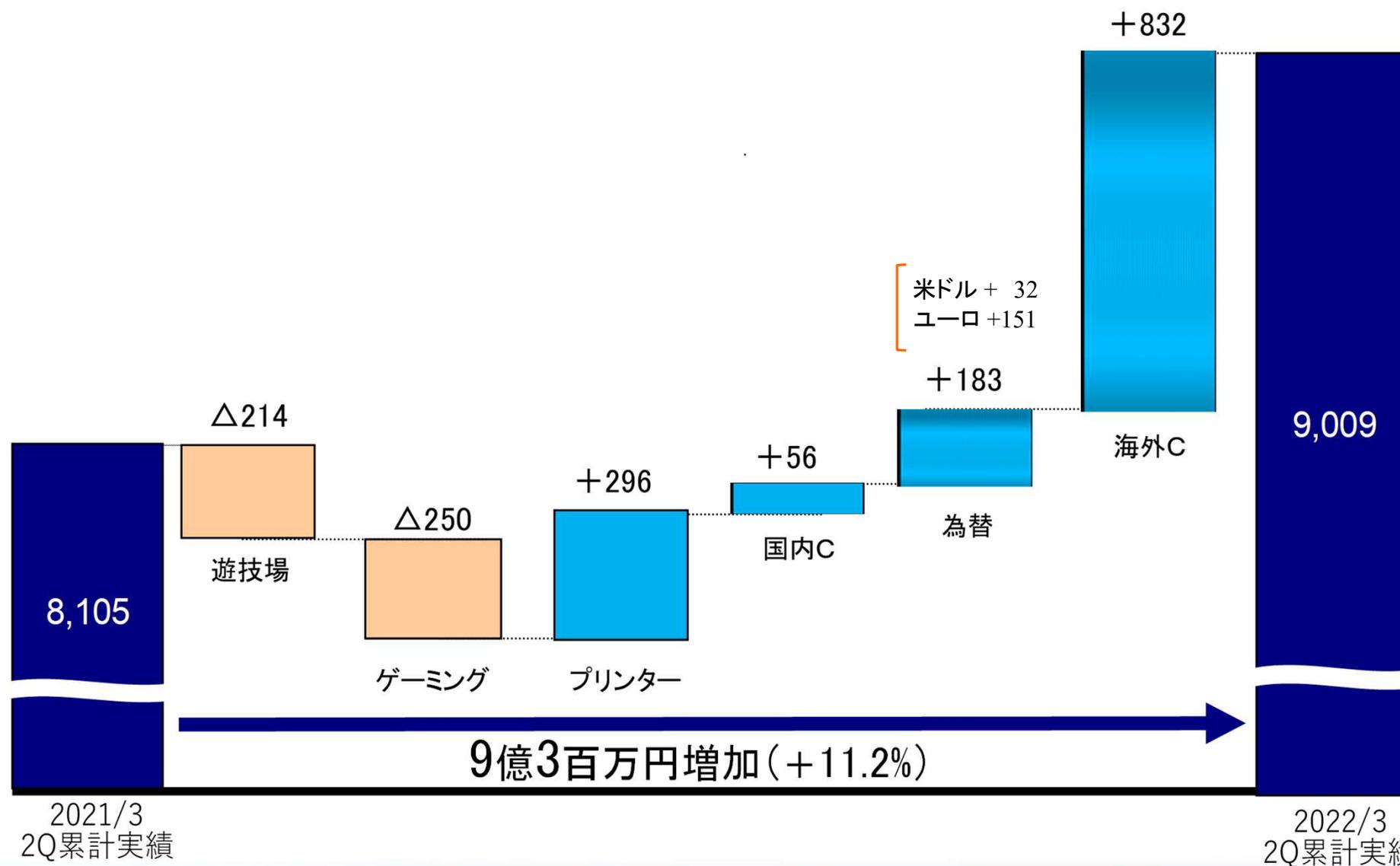
平均為替	米ドル	109.99円	108.25円	108.46円	+ 0.21円	105.00円	+ 3.46円
レート	ユーロ	124.11円	119.38円	130.48円	+11.10円	127.00円	+ 3.48円

決算期末日レート (米ドル)

前期決算期末	111.01円	108.83円	110.72円	110.72円
	↓ △ 3.05	↓ △ 3.05	↓ + 1.19	↓ + 0.08
2Q決算期末	107.96円	105.78円	111.91円	110.80円

# 売上高増減要因（前年同期間比）

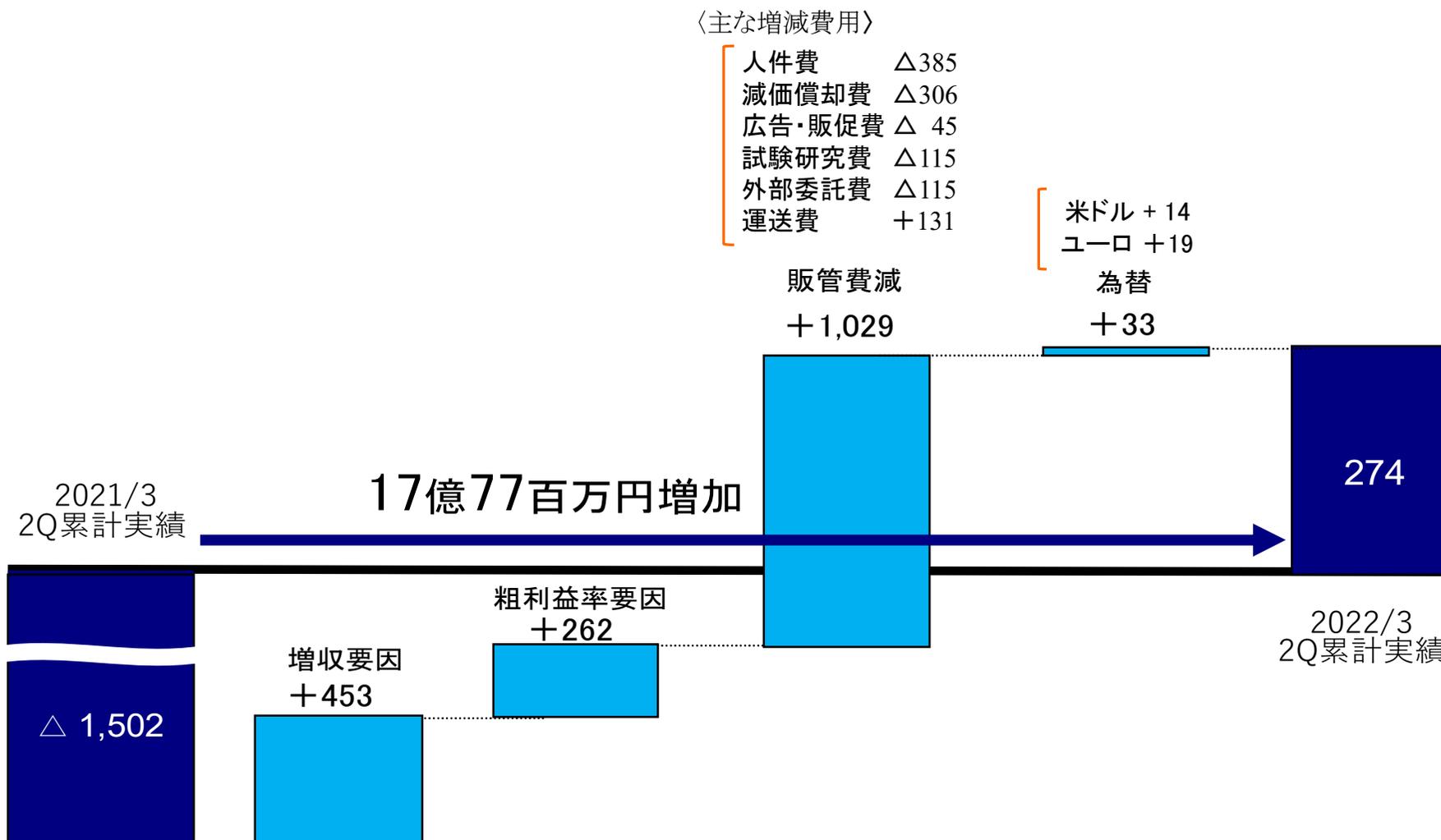
単位：百万円



# 営業利益増減要因（前年同期間比）



単位：百万円



# 2022年3月期 2Q累計セグメント別業績概要



単位:百万円

		売上高			営業利益(率)		
		2020/3 2Q累計実績	2021/3 2Q累計実績	2022/3 2Q累計実績	2020/3 2Q累計実績	2021/3 2Q累計実績	2022/3 2Q累計実績
グローバル ゲーミング	外貨(千米ドル)	46,614	24,417	32,260			
	外貨(千ユーロ)	20,679	11,572	4,815	14.8%	△10.1%	18.3%
	邦貨(百万円)	7,694	4,024	4,127	1,138	△ 408	757
海外 コマーシャル	外貨(千米ドル)	5,015	5,150	7,134			
	外貨(千ユーロ)	6,970	5,724	10,937	△28.6%	△41.0%	2.6%
	邦貨(百万円)	1,417	1,240	2,200	△ 405	△ 508	57
国内 コマーシャル		1,373	757	813	18.2%	4.0%	4.1%
					249	30	33
遊技場向機器		3,021	2,082	1,867	△1.9%	△22.7%	△ 9.6%
					△ 56	△ 473	△ 178
調整額		—	—	—	△ 863	△ 143	△ 395
連結		13,508	8,105	9,009	0.5%	△18.5%	3.0%
					62	△ 1,502	274
海外売上高	外貨(千米ドル)	50,986	28,471	38,807			
	外貨(千ユーロ)	27,649	17,296	15,752			
		66.9%	63.5%	69.5%			
	邦貨(百万円)	9,040	5,147	6,264			

(注)表中の「調整額」は、各セグメントに配分していない全社費用です。

各セグメントの主な製品は、NO. 36, 37ご参照

区分		2020/3		2021/3		2022/3		比較増減	
		2Q累計実績		2Q累計実績		2Q累計実績		前年同期間比	
北米・中南米	外貨(千米\$)	30,582	16,991	19,335	+ 2,334	16,665	+ 2,670		
	邦貨(百万円)	3,364	1,839	2,097	+ 258	1,750	+ 347		
アジア・パシフィック	外貨(千米\$)	2,048	579	1,853	+ 1,274	950	+ 903		
	邦貨(百万円)	225	63	201	+ 138	100	+ 101		
欧州・アフリカ・中近東	外貨(千€)	15,992	7,945	2,587	△ 5,358	7,100	△ 4,513		
	邦貨(百万円)	1,984	948	338	△ 610	900	△ 562		
プリンター	外貨(千米\$)	13,984	6,847	11,072	+ 4,225	6,300	+ 4,772		
	外貨(千€)	4,687	3,627	2,228	△ 1,339	2,300	△ 72		
	邦貨(百万円)	2,119	1,174	1,492	+ 317	950	+ 542		
計	売上高(百万円)	7,694	4,024	4,127	+2.5% + 102	3,700	+11.5% + 427		
	営業利益(〃)	14.8% 1,138	△10.1% △ 408	18.3% 757	+28.4pt + 1,165	2.4% 90	+20.7pt + 667		
平均為替レート	米ドル	109.99円	108.25円	108.46円	+ 0.21円	105.00円	+ 3.46円		
	ユーロ	124.11円	119.38円	130.48円	+ 11.10円	127.00円	+ 3.48円		

欧州地域ではカジノやアーケードの閉鎖に伴い、低迷しておりますが、北米地域ではワクチン接種の進行に伴い、想定よりも早く回復の兆しが出てきていることから識別機、プリンターの販売が順調に推移し、前年同期間比、期初予想比で増収

区分		2020/3	2021/3	2022/3	比較増減	2Q累計	比較増減
		2Q累計実績	2Q累計実績	2Q累計実績	前年同期間比	期初予想	2Q累計予想比
北米・中南米	外貨(千米\$)	3,637	2,728	4,999	+ 2,271	5,235	△ 236
	邦貨(百万円)	400	295	542	+ 247	550	△ 8
アジア・パシフィック	外貨(千米\$)	1,255	2,234	1,892	△ 342	2,240	△ 348
	邦貨(百万円)	138	241	205	△ 36	235	△ 30
欧州・アフリカ・中近東	外貨(千€)	6,970	5,724	10,937	+ 5,213	7,100	+ 3,837
	邦貨(百万円)	867	683	1,427	+ 744	900	+ 527
プリンター	外貨(千米\$)	123	188	243	+ 55	150	+ 93
	邦貨(百万円)	12	20	26	+ 6	15	+ 11
計	売上高(百万円)	1,417	1,240	2,200	+77.4% + 960	1,700	+29.4% + 500
	営業利益(〃)	△28.6% △ 405	△41.0% △ 508	2.6% 57	+43.6pt + 565	△0.6% △ 10	+ 3.2pt + 67
平均為替レート	米ドル	109.99円	108.25円	108.46円	+ 0.21円	105.00円	+ 3.46円
	ユーロ	124.11円	119.38円	130.48円	+11.10円	127.00円	+ 3.48円

北米地域における精算機向の新規顧客獲得や、特に欧州地域におけるスーパーマーケット等のセルフレジ精算機向の販売が好調に推移したことにより、前年同期間比、期初予想比で増収

単位:百万円

	2020/3 2Q累計実績		2021/3 2Q累計実績		2022/3 2Q累計実績		比較増減 前年同期間比		2Q累計 期初予想		比較増減 2Q累計予想比	
	売上高		1,373		757		813	+ 7.4%	+ 56		700	+ 16.1%
営業利益	18.2%	249	4.0%	30	4.1%	33	+ 0.1pt	+ 3	2.9%	20	+ 1.2pt	+ 13

飲食店セルフオーダー券売機向、電子マネー用現金チャージ機向に紙幣識別機及び硬貨還流機ユニットの販売が増加し、前年同期間比、期初予想比で増収

単位:百万円

	2020/3 2Q累計実績		2021/3 2Q累計実績		2022/3 2Q累計実績		比較増減 前年同期間比		2Q累計 期初予想		比較増減 2Q累計予想比	
	売上高	3,021		2,082		1,867		△10.3% △ 214		2,500		△25.3% △ 633
営業利益	△1.9% △ 56		△22.7% △ 473		△9.6% △ 178		+13.1pt + 294		△2.0% △ 50		△ 7.6pt △ 128	

主な販売先であるパチンコホールがコロナ禍の影響による稼働低迷に加えて、部材調達の関係からの生産遅れで旧規則機の撤去の進捗状況が芳しくないことで設備投資を抑制しており、販売が低調に推移

#### ・パチンコホール売上高 対前年、前年同期間比

2018年度 通期	2019年度 通期	2020年度 通期	2021年度		
			1～3月	4～6月	7～9月
△ 2.8%	△ 2.0%	△29.9%	△ 22.0%	※ +96.8%	△ 6.1%

※  
昨年4,5月の緊急事態宣言  
に伴う休業の反動増

(注)・『経済産業省 特定サービス産業動態統計調査』より

#### ・遊技場関連統計

	市場規模 (億円)	参加人口 (万人)	ホール数 増減率 (店)	パチンコ設置台数 (万台)	パチスロ設置台数 (万台)	合計 (万台)	1店舗当たり平均 遊技設置台数 (台)
2018年度	207,000	950	-5.1% 10,060	61.3% 263	38.7% 166	430	427.7
2019年度	200,000	890	-4.2% 9,639	61.0% 255	39.0% 163	419	435.3
2020年度	146,000	710	-6.3% 9,035	60.7% 243	39.3% 157	400	443.3

(注)・'市場規模'、'参加人口'は、「レジャー白書」より

・'ホール数'、'パチンコ・パチスロ設置台数等'は年末時点の数値。『警察庁保安課まとめ』より

## ■ 下半期見込み

- ・半導体他、部材調達リスク
- ・新興国における新型コロナウイルス感染拡大による影響

## ■ 為替レート

10月度以降の為替レートを、米ドル 110円、ユーロ 130円とする

# 2022年3月期 通期業績予想



単位:百万円

	2021年3月期			2022年3月期			通期 期初予想
	上半期実績	下半期実績	通期実績	上半期実績	下半期予想	通期予想	
売上高	8,105	8,905	17,010	9,009	10,290	19,300	19,000
グローバルゲーミング	4,024	4,054	8,077	4,127	5,420	9,550	8,600
(内数) プリンター事業	(1,174)	(1,033)	(2,207)	(1,492)	(1,758)	(3,250)	(2,300)
海外コマース	1,240	1,505	2,746	2,200	1,750	3,950	3,150
(内数) プリンター事業	( 20)	( 11)	( 31)	( 26)	( 24)	( 50)	( 30)
国内コマース	757	947	1,704	813	890	1,700	1,750
遊技場向機器	2,082	2,400	4,482	1,867	2,230	4,100	5,500
営業利益	△18.5% △1,502	△12.2% △1,086	△15.2% △ 2,589	3.0% 274	0.7% 75	1.8% 350	0.5% 100
経常利益	△19.3% △1,561	△15.1% △1,341	△17.1% △ 2,902	3.6% 324	2.9% 295	3.2% 620	1.1% 200
純利益	△19.1% △1,551	△67.5% △6,007	△44.4% △ 7,558	1.9% 174	1.8% 185	1.9% 360	0.3% 50
平均為替 レート	米ドル 108.25円	104.63円	106.44円	108.46円	110.04円	109.25円	105.00円
	ユーロ 119.38円	124.52円	121.95円	130.48円	130.22円	130.35円	127.00円

## ポイント

一部セグメントでは回復の兆しがみられ、期初予想をクリアできる見込みではあるものの、まだ濃淡があり、コロナ禍前の水準までの回復には時間を要する見込み

# 2022年3月期 通期セグメント別業績予想



単位：百万円

		売上高				営業利益(率)			
		2020/3 実績	2021/3 実績	2022/3 通期予想	2022/3 期初予想	2020/3 実績	2021/3 実績	2022/3 通期予想	2022/3 期初予想
グローバル ゲーミング	外貨(千米ドル)	94,799	51,230	72,130	58,125				
	外貨(千ユーロ)	33,137	21,519	12,810	19,650	10.3%	△6.0%	17.0%	6.4%
	邦貨(百万円)	14,405	8,077	9,550	8,600	1,486	△ 486	1,620	550
海外 コマーシャル	外貨(千米ドル)	9,275	11,620	12,360	13,750				
	外貨(千ユーロ)	13,186	12,379	19,945	13,400	△33.4%	△28.8%	2.3%	1.6%
	邦貨(百万円)	2,624	2,746	3,950	3,150	△ 877	△ 791	90	50
国内 コマーシャル		2,795	1,704	1,700	1,750	16.2%	6.7%	4.1%	8.6%
遊技場向機器		6,283	4,482	4,100	5,500	△2.4%	△22.0%	△13.0%	0.9%
調整額		—	—	—	—	△ 1,643	△ 439	△ 895	△ 700
連結		26,109	17,010	19,300	19,000	△2.8%	△15.2%	1.8%	0.5%
						△ 730	△ 2,589	350	100
海外売上高	外貨(千米ドル)	103,002	61,086	83,710	70,925				
	外貨(千ユーロ)	46,323	33,898	32,755	33,050				
		64.8%	62.5%	69.5%	61.3%				
	邦貨(百万円)	16,913	10,636	13,415	11,645				

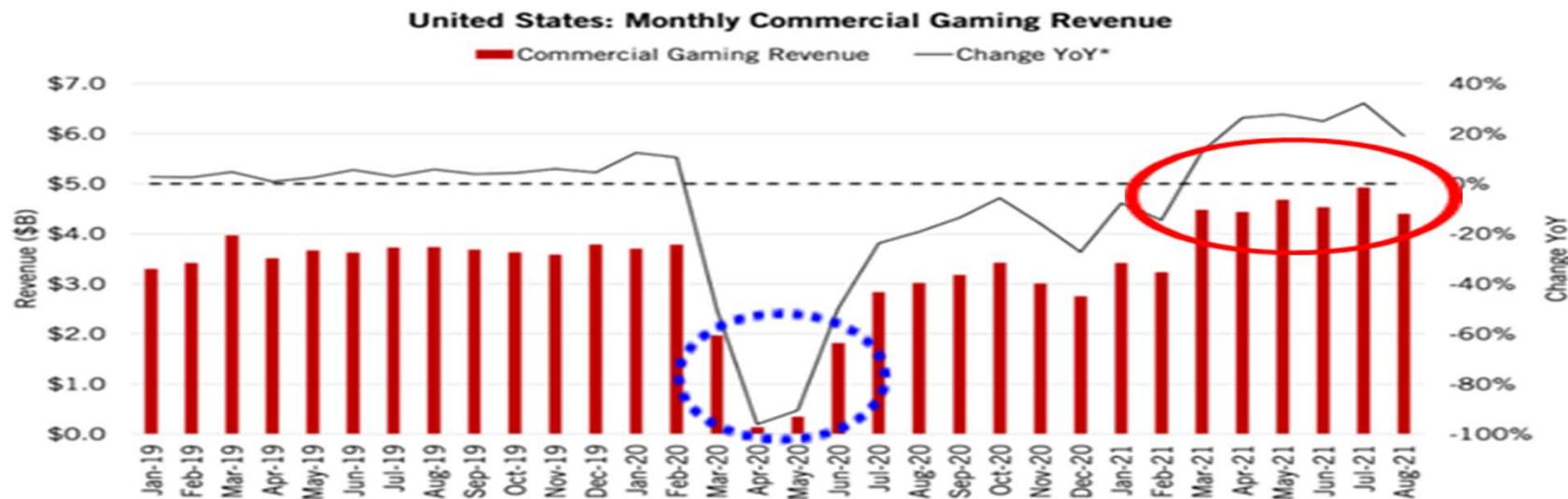
(注)表中の「調整額」は、各セグメントに配分していない全社費用です。

区分		2021/3 実績			2022/3 予想			比較増減		通期
		上半期	下半期	通期	上半期実績	下半期予想	通期	前期比		期初予想
北米・中南米	外貨(千米\$)	16,991	18,330	35,321	19,335	25,060	44,395	+9,074		40,475
	邦貨(百万円)	1,839	1,922	3,761	2,097	2,753	4,850	+1,089		4,250
アジア・パシフィック	外貨(千米\$)	579	1,323	1,902	1,853	1,807	3,660	+1,758		1,900
	邦貨(百万円)	63	139	202	201	199	400	+198		200
欧州・アフリカ・中近東	外貨(千€)	7,945	7,698	15,643	2,587	5,468	8,055	△7,588		14,550
	邦貨(百万円)	948	958	1,906	338	712	1,050	△856		1,850
プリンター	外貨(千米\$)	6,847	7,160	14,007	11,072	13,003	24,075	+10,068		15,075
	外貨(千€)	3,627	2,249	5,876	2,228	2,527	4,755	△1,121		5,100
	邦貨(百万円)	1,174	1,033	2,207	1,492	1,758	3,250	+1,042		2,300
計	売上高(百万円)	4,024	4,054	8,077	4,127	5,423	9,550	+18.2%	+1,473	8,600
	営業利益(〃)	-10.1% △408	-1.9% △78	-6.0% △486	18.3% 757	15.9% 863	17.0% 1,620	+23.0pt	+2,106	6.4% 550
平均為替レート	米ドル	108.25円	104.63円	106.44円	108.46円	110.04円	109.25円	+2.81円		105.00円
	ユーロ	119.38円	124.52円	121.95円	130.48円	130.22円	130.35円	+8.40円		127.00円

《 下半期の見通し 》

- ➕ **北米** : ワクチン接種の進行に伴い、入場制限も解除され、15ページのように市場は活況を取り戻していることもあり、設備投資の回復に期待
- ➕ **欧州** : 国ごとに回復具合に濃淡はあるものの、下半期は改善の見込み
- ➕ **プリンター** : 北米市場では上記と同様の要因により、上半期実績を上回る見込み

米国コマースカジノ売上高が、3月に2012年度以降で単月として最高売上高を計上し、その後5月、7月にも最高値を更新するなど高水準で推移



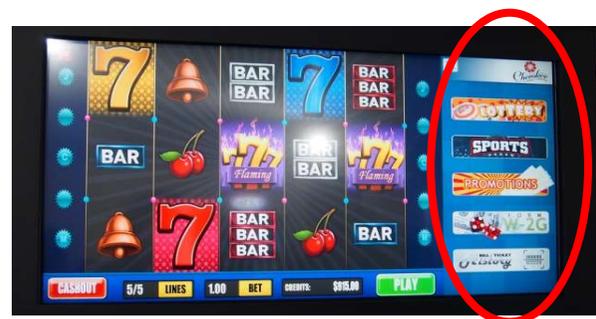
\*Mar 21-Aug. 21 compared to Mar 19-Aug. 21  
Source: American Gaming Association

(補足) 米国のカジノ施設には、コマースカジノ(約470店舗)とアメリカンインディアン部族が運営するトライバルカジノ(約520店舗)がある。

COVID19の影響で2020年度前半には全米のカジノが閉鎖されるなど、かつてない状況になったため中断になっていたが、上記のような市場環境の好転を受けて、COVID19以前に展開しようとしていた次項以降の取り組みを推進する

紙幣識別機やサーマルプリンターを販売する'コンポーネントサプライヤー'からカジノ向システム(FUZION)を通して、キャッシュレスやロボテックを活用する'システム・ソリューション・プロバイダー'を目指してまいります

〈カジノ向システム FUZION〉



パネルのボタンに触れると、画面が2分割され、

左側がスロットの画面、右側に'馬券'、'宝くじ'、'スポーツベッティング'等の他の賭け事のサイトが表示され、マシンに向かい合ったままで、複数の賭け事も可能になる。



数字選択式宝くじ



スポーツベッティング



食事やドリンクの無料券の発行も行う



◎ 顔認証技術にも連動しており、カジノのセキュリティ向上にも貢献

## 〈テーブルゲーム向システム〉



MRX



TITO



I TITO



現在、手作業で行っているディーラーの紙幣鑑別、受取業務を当社の識別機(MRX)を搭載することで、高速かつ、高セキュリティの通貨検証を行うとともにカジノシステムと連動したTITOシステムにより、テーブルでチップとの引き換えが可能になるとともに、TITOチケットを使用してテーブルゲームからスロットマシンに、またはスロットマシンからテーブルゲームに自由に移動ができるようになります。

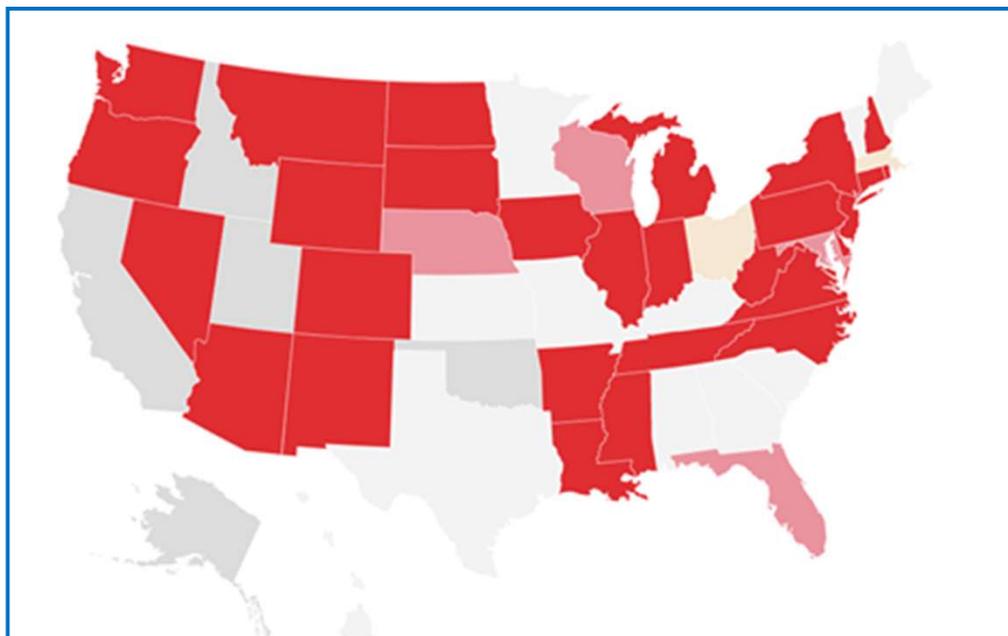
この技術連携はカジノ事業者にとってはテーブルゲームの稼働率と売上の向上につながり、一方、プレイヤーには、両替所に並んで、チップと現金の交換をする必要がなくなるというメリットを提供。

ゲーミングライセンスを活用し、‘One Stop’で顧客にサービスやソリューションを提供できるという強みを活かして拡販を進めてまいります

### 〈大型LEDディスプレイ〉

それまでネバダ州に限定されていたスポーツベッティングが2018年5月14日に連邦裁判所の裁定が下りたことで認可が各州に委ねられることになり、多くの州で解禁されている。解禁された州におけるベッティングルームの新設に伴い、大型ディスプレイの需要が拡大していることや当社では曲線など様々な形状（導入案件を表紙にも掲載）にも対応できることから、引き続き拡販を進めていく。

### 〈スポーツベッティング解禁状況〉



濃い赤色の州(28州)が既に解禁されている。  
(2021.10 時点)



スポーツベッティングルームの様子

区分		2021/3 実績			2022/3 予想			比較増減 前期比	通期 期初予想
		上半期	下半期	通期	上半期実績	下半期予想	通期		
北米・中南米	外貨(千米\$)	2,728	3,866	6,594	4,999	3,701	8,700	+ 2,106	8,700
	邦貨(百万円)	295	406	701	542	408	950	+ 249	920
アジア・パシフィック	外貨(千米\$)	2,234	2,496	4,730	1,892	1,308	3,200	△ 1,530	4,750
	邦貨(百万円)	241	262	503	205	145	350	△ 153	500
欧州・アフリカ・中近東	外貨(千€)	5,724	6,655	12,379	10,937	9,008	19,945	+ 7,566	13,400
	邦貨(百万円)	683	826	1,509	1,427	1,173	2,600	+1,091	1,700
プリンター	外貨(千米\$)	188	108	296	243	217	460	+ 164	300
	邦貨(百万円)	20	11	31	26	24	50	+ 19	30
計	売上高(百万円)	1,240	1,505	2,746	2,200	1,750	3,950	+43.8% +1,204	3,150
	営業利益(%)	△41.0% △ 508	△18.8% △ 283	△28.8% △ 791	2.6% 57	1.9% 33	2.3% 90	+31.1pt + 881	1.6% 50
平均為替レート	米ドル	108.25円	104.63円	106.44円	108.46円	110.04円	109.25円	+ 2.81円	105.00円
	ユーロ	119.38円	124.52円	121.95円	130.48円	130.22円	130.35円	+ 8.40円	127.00円

## 《 下半期の見通し 》

- ① 米国：新規顧客への対応継続とともに新たな用途向への展開を模索
- ① アジア：中国鉄道券売機向、進行年度は前期比で案件減少。引き続き、当地域での需要の獲得に取り組む
- ① 欧州：セルフレジ向紙幣識別機の需要が下半期も順調に推移する見込みではあるが、上半期に比べて減少

単位:百万円

	2021/3 実績			2022/3 予想			比較増減		通期	
	上半期	下半期	通期	上半期実績	下半期予想	通期	前期比		期初予想	
売上高	757	947	1,704	813	887	1,700	△ 0.2%	△ 4	1,750	
営業利益	4.0% 30	9.0% 85	6.7% 115	4.1% 33	4.2% 37	4.1% 70	△ 2.6pt	△ 45	8.6% 150	

## 《 下半期の見通し 》

- ⊕ 新500円硬貨発行(11/1)に伴う需要獲得
- ⊕ 新型駐車場精算システムに採用決定
- ⊖ キャッシュレスの進行による当社製品の需要減速  
⇒ 対応製品の早期立ち上げ

単位：百万円

	2021/3 実績			2022/3 予想			比較増減		通期	
	上半期	下半期	通期	上半期実績	下半期予想	通期	前期比		期初予想	
売上高	2,082	2,400	4,482	1,867	2,233	4,100	△ 8.5%	△ 382	5,500	
営業利益	△ 22.7% △ 473	△ 21.4% △ 513	△ 22.0% △ 986	△ 9.6% △ 178	△ 16.0% △ 357	△ 13.0% △ 535	+ 9.0pt	+ 451	0.9% 50	

## 《 下半期の見通し 》

- ⊕ 来年1月末に期限を迎える旧規則遊技機の撤去に合わせた周辺機器の更新需要の獲得

旧規則機の市場設置台数 約99万台 (10月末時点)

内訳：パチンコ 42万台、パチスロ 57万台

## ■ フィリピン工場への生産移管について

## ■ 新製品リリースについて

医事会計システム(レセプトコンピューター)とのシステム連動により、診療費会計を自動化・非対面化できるクリニック様向精算機をリリースしました。

本製品は、新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策が進むなか、非対面での会計を実現するとともに、クリニック様が抱える違算防止を含め、現金管理における省人化の課題を解決するのに加え、現金決済のみならず、多様なキャッシュレス決済方法にも対応しております。

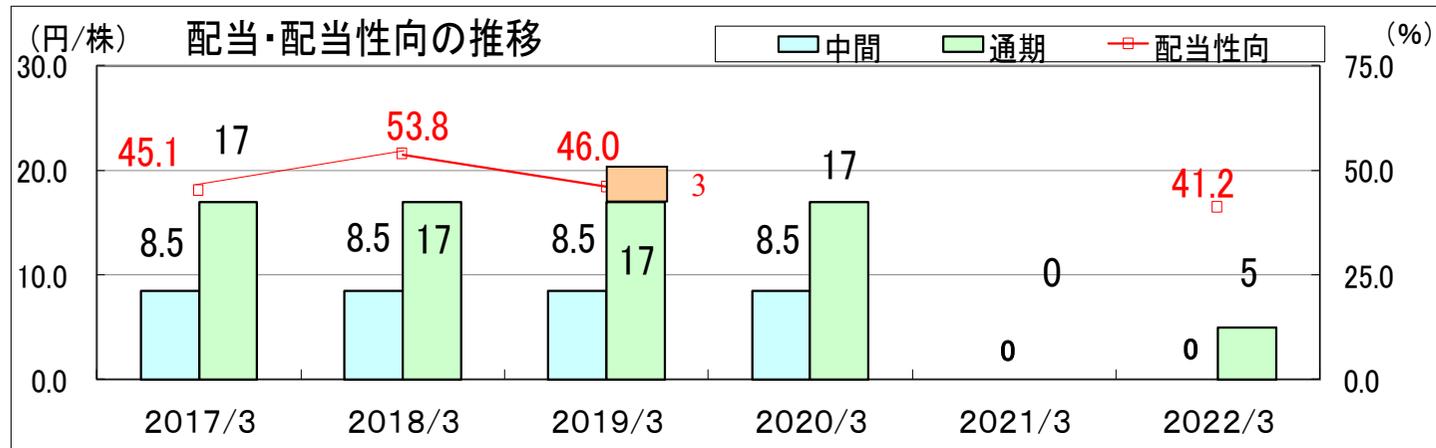
## ■ 中期経営計画について



Flexcom Pay



## 2022年3月期の期末配当を5円とし、四半期ぶりに復配



※2019/3には3円の記念配当を実施

1株当たり利益推移(円)	37.7	31.6	43.5	△60.6	△254.8	12.1
配当性向推移(%)	45.1	53.8	46.0	—	—	41.2
純資産配当率(%)	1.6	1.5	1.8	1.6	—	0.8
配当総額(百万円)	456	503	592	504	—	178

### 《 配当方針 》 業績連動型株主還元を継続

・配当性向(連結) 30%以上 ・純資産配当率 2.0%以上 を目指す

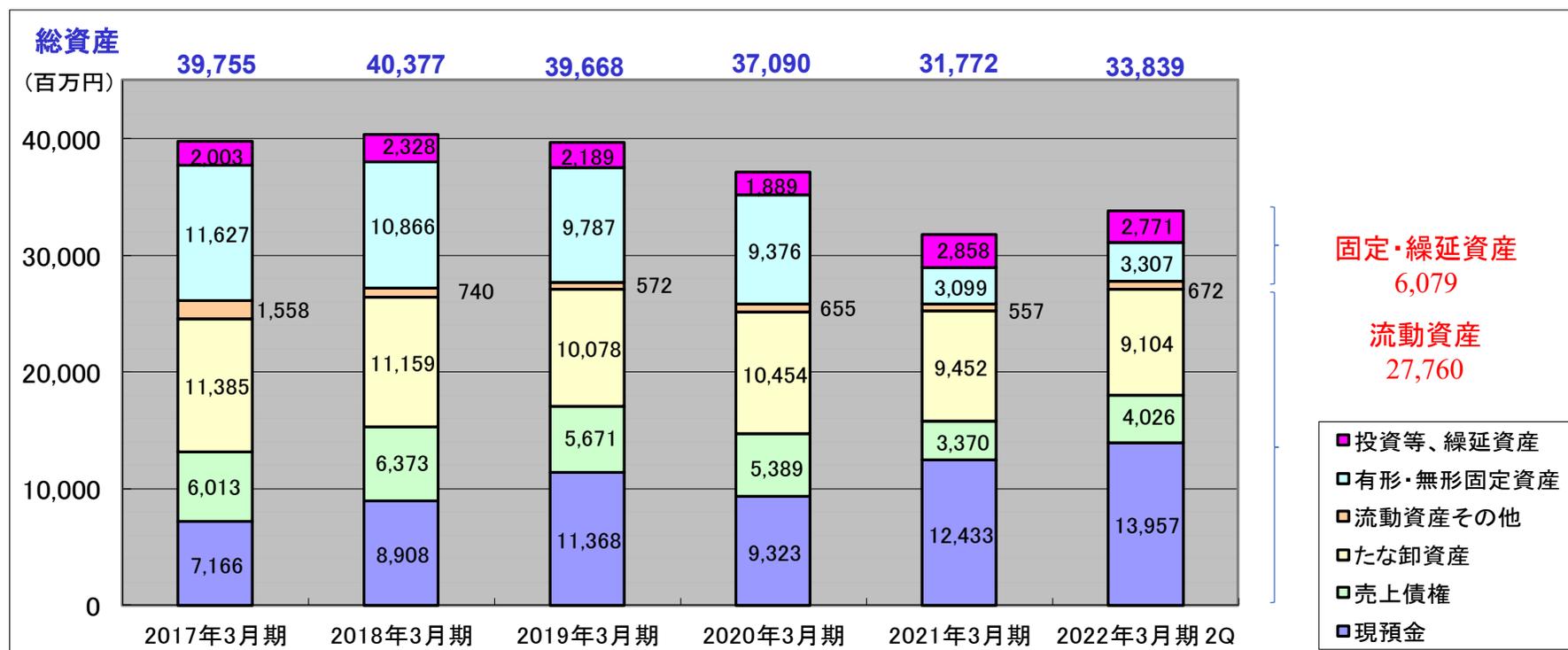
・貸借対照表	..25,26
・キャッシュ・フロー	..27
・設備投資額、減価償却費、研究開発費の推移	..28
・為替影響	..29
・半期別業績推移（2019/3～2021/3月期）	..30
・四半期別・セグメント別売上高推移（2019/3～2022/3月期2Q）	..31
・国内IRに関する動向	..32
・ESGへの取り組み	..33～35
・事業セグメントの概要	..36,37
・世界のゲーミング市場における高いブランド力	..38

資産：+ 20億66百万円

(前期末比)

流動資産 +19億46百万円：現預金 +1,523、売上債権 +655、たな卸資産 △348

固定・繰延資産 + 1億20百万円：有形・無形固定資産 +207、投資その他 △132



決算期末日レート

米ドル	112.18	106.31	111.01	108.83	110.72	111.91
ユーロ	119.81	130.81	124.66	119.55	129.82	129.87

単位:百万円

**負債： +13億48百万円 (前期末比)**  
 流動負債 △29億70百万円 : 仕入債務 +776、借入金 △3,363  
 固定負債 +43億19百万円 : 長期借入金 +2,400、社債 +2,000  
**純資産： +7億18百万円 : 利益剰余金 +185、為替換算調整勘定 +620**

負債・純資産      39,755      40,377      39,668      37,090      31,772      33,839



自己資本比率(%)      **72.7**      **81.4**      **82.9**      **81.7**      **69.6**      **67.5**

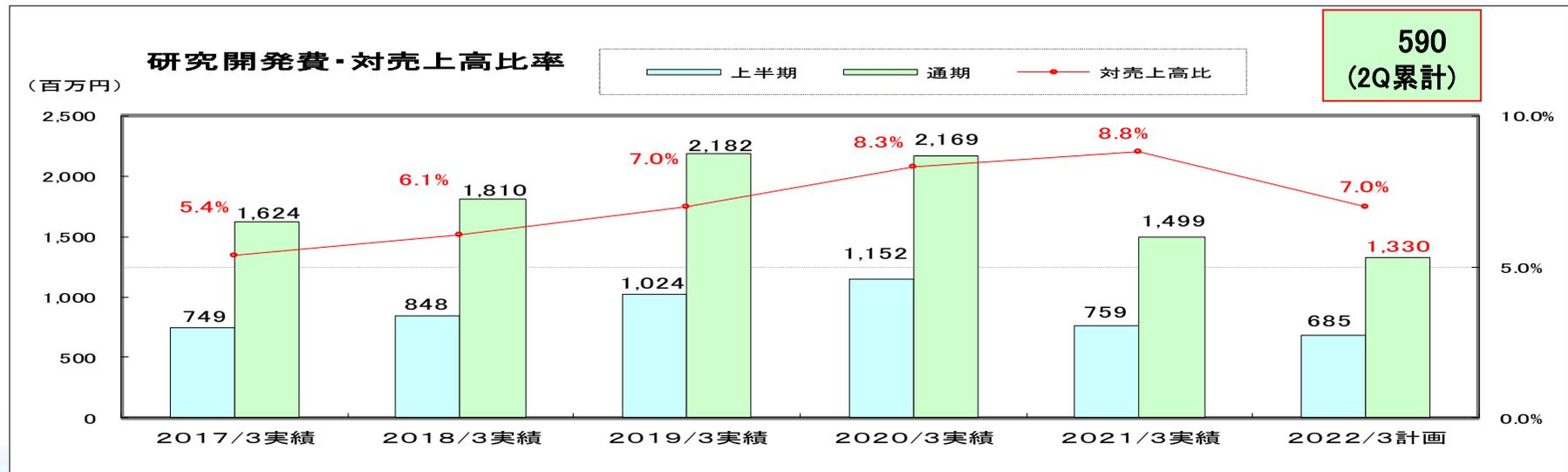
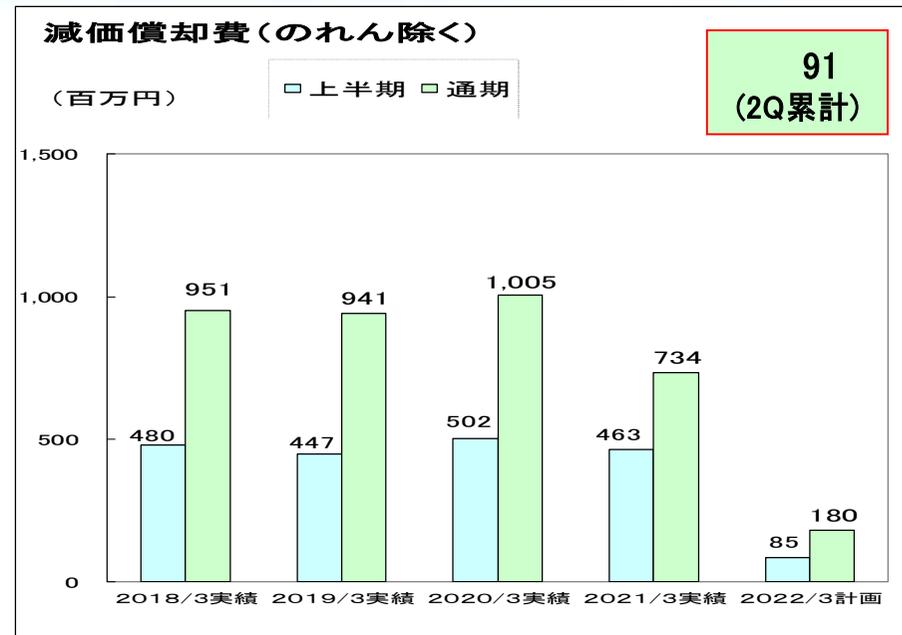
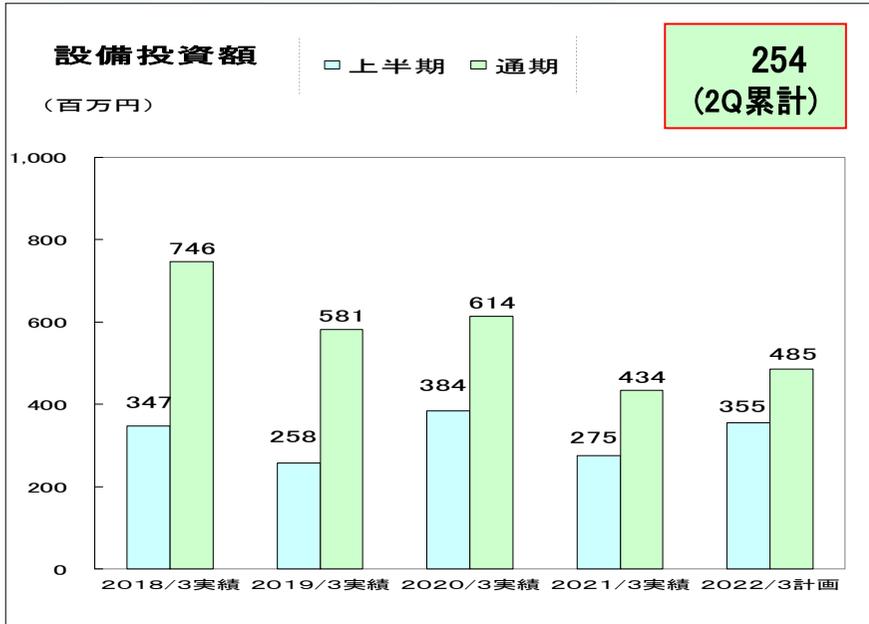
1株当たり純資産(円)      **1,080.96**      **1,108.57**      **1,109.70**      **1,021.68**      **745.55**      **769.78**

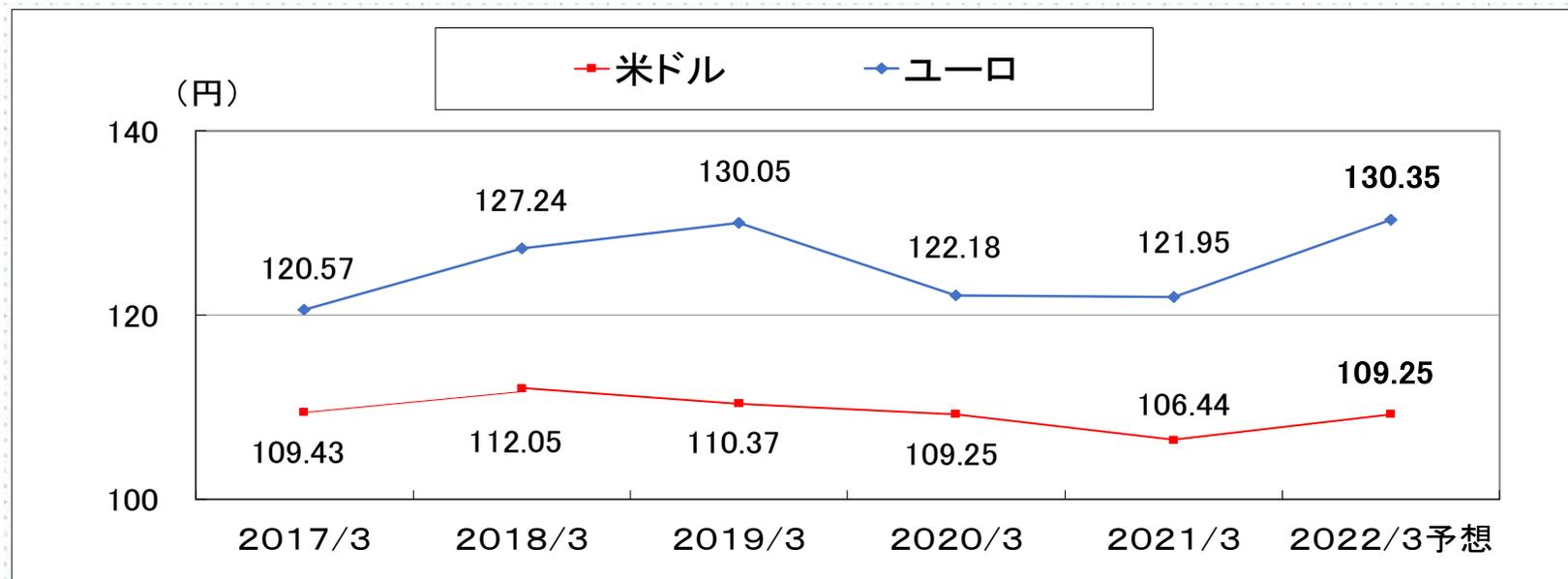
単位：百万円

- ・営業CF：純利益 324、減価償却費 91、運転資本(売上債権、棚卸資産、仕入債務)の増減 +941、早期退職関連費用 △468
- ・投資CF：有形固定資産取得 △120、無形固定資産取得 △22
- ・財務CF：借入金 △ 964、社債発行 +1,950

	18/3月期	19/3月期	20/3月期	21/3月期	22/3月期 2Q	22/3月期 見込
営業活動によるCF	3,461	3,601	△ 658	△ 843	450	△ 700
投資活動によるCF	△ 694	△ 556	△ 610	△ 34	△ 144	△ 500
財務活動によるCF	△ 940	△ 535	△ 630	3,987	951	400
現金及び同等物に係る換算差額	△ 84	△ 50	△ 144	0	266	△ 13
現金及び同等物の増加額	1,741	2,459	△ 2,044	3,109	1,523	△ 813
現金及び同等物 期末残高	8,888	11,348	9,303	12,413	13,937	11,600
借入金・社債残高	—	—	—	4,300	5,336	4,700
フリー・キャッシュ・フロー	2,766	3,045	△ 1,268	△ 878	305	△ 1,200

※フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー





◇期中平均レート (円)

	2022/3 予想	為替感応度 ～売上高～(百万円)
米ドル	109.25	83
ユーロ	130.35	32

◇期末日レート (円)

	2022/3 予想	為替感応度 ～営業外～(百万円)
米ドル	110.70	40
ユーロ	130.00	5

	2019/3 実績			2020/3実績			2021/3実績		
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期
売上高	15,585	15,685	31,270	13,508	12,601	26,109	8,105	8,905	17,010
売上原価	9,696	9,318	19,014	8,219	8,273	16,492	5,370	6,350	11,721
売上総利益	37.8% 5,889	40.6% 6,367	39.2% 12,255	39.2% 5,288	34.3% 4,328	36.8% 9,616	33.7% 2,734	28.7% 2,554	31.1% 5,289
販管費	4,892	5,390	10,281	5,226	5,120	10,346	4,237	3,640	7,878
営業利益	6.4% 996	6.2% 977	6.3% 1,973	0.5% 62	-6.3% △ 792	-2.8% △ 730	-18.5% △ 1,502	-12.2% △ 1,086	-15.2% △ 2,589
営業外損益	454	△ 162	291	△ 165	34	△ 131	△ 58	△ 254	△ 313
経常利益	9.3% 1,450	5.2% 815	7.2% 2,265	-0.8% △ 103	-6.0% △ 758	-3.3% △ 861	-19.3% △ 1,561	-15.1% △ 1,341	-17.1% △ 2,902
特別損益	13	△ 360	△ 346	△ 29	△ 542	△ 571	△ 32	△ 5,305	△ 5,338
税引前利益	1,464	455	1,919	△ 133	△ 1,300	△ 1,433	△ 1,593	△ 6,647	△ 8,241
法人税等	417	214	630	157	206	362	△ 42	△ 640	△ 682
純利益	6.7% 1,047	1.5% 241	4.1% 1,288	-2.1% △ 290	-12.0% △ 1,506	-6.9% △ 1,796	-19.1% △ 1,551	-67.5% △ 6,007	-44.4% △ 7,558

平均為替レート

米ドル	108.52円	112.22円	110.37円	109.99円	108.51円	109.25円	108.25円	104.63円	106.44円
ユーロ	130.70円	129.40円	130.05円	124.11円	120.25円	122.18円	119.38円	124.52円	121.95円

(補足) 特別損益の主な内容

- ・2019年3月期 減損損失(商標権) △366
- ・2020年3月期 事業構造改善費用 △424、訴訟関連費用 △99、投資有価証券評価損 △39
- ・2021年3月期 減損損失(のれん他) △5,658、固定資産売却益 +323

単位：百万円

	2019/3実績					2020/3実績					2021/3実績					22/3実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
売上高	7,713	7,872	8,023	7,662	31,270	6,967	6,541	6,373	6,228	26,109	5,093	3,012	4,761	4,144	17,010	4,097	4,912
グローバル・ゲーミング	4,341	4,612	4,325	4,815	18,094	3,798	3,896	3,185	3,525	14,405	3,104	920	1,994	2,059	8,077	1,825	2,302
(内数)プリンター	(1,141)	(1,286)	(1,015)	(1,193)	(4,635)	(1,019)	(1,100)	(1,082)	(1,187)	(4,389)	(906)	(268)	(496)	(537)	(2,207)	(607)	(885)
海外 コマーシャル	884	1,058	736	692	3,371	756	661	606	600	2,624	725	515	904	602	2,746	979	1,221
(内数)プリンター	(11)	(15)	(15)	(6)	(47)	(6)	(7)	(4)	(4)	(21)	(10)	(9)	(4)	(7)	(31)	(11)	(15)
国内 コマーシャル	681	660	797	530	2,668	655	718	792	630	2,795	422	335	484	463	1,704	436	377
遊技場向機器	1,806	1,542	2,163	1,625	7,136	1,758	1,263	1,789	1,473	6,283	841	1,241	1,379	1,021	4,482	856	1,011

IR(カジノを含む統合型リゾート)の誘致を目指す都道府県による国への区域整備計画申請が10月1日から開始された。

期限は2022年4月28日で、最大3ヶ所が選定される方針になっている。

現在、大阪府・市、和歌山県、長崎県などが誘致に向けた活動を展開している。大阪府・市は、MGMとオリックス(株)のコンソーシアム、和歌山県はクリアベスト(カナダの投資会社)、カジノ事業者はシーザーズ・エンターテインメント、長崎県はカジノオーストリアジャパンを、IR設置・運営事業者として8~9月にかけてそれぞれ選定しており、国の審査委員会による認定に向けて、区域整備計画の作成を進めている。

当社は、国内IRにおけるゲーミング、コマーシャル案件の受注獲得に向けて、活動を進めてまいります。

## ● 環境 (Environment)

当社グループでは、REACH対応やRoHS指令で定められた制限物質への対応はもちろん、国内外における環境関連法令や規制を遵守し、環境に負荷を与える化学物質の削減に努めております。



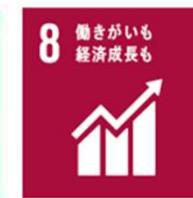
## ● 社会 (Social)

### ■ 社会貢献

・米国子会社JACが冠スポンサーとなり、2019年で21回目となるゴルフ大会を開催。(20年は未開催)  
この大会で得られた収益金はゲーミング依存症等の調査機関へ全額寄付しておりますが、累計で2億円を超える金額となっております。



AGEM: Association of Gaming Equipment Manufacturers  
AGA: American Gaming Association



・大阪府内の障がい者就労施設の方々に月に2度、大阪本社で昼食時にパン・ラスクの販売の機会を提供しております。



## ● 社会 (Social)

- ・ 当社が製造販売している紙幣識別機は高度な技術により、偽造券を排除し、違法な資金の流通を大幅に減少させ、あらゆる形態の組織犯罪の根絶に貢献しております。
- ・ 武装勢力の資金源にならないように、コンフリクトミネラル(紛争鉱物)は使用しないことにしております。



## ● ガバナンス (Governance)

- ・ ゲーミングライセンスの継続維持に向けたグローバルガバナンスの強化  
米国におけるゲーミング・ビジネスに従事するためには、ライセンスを申請・取得することが求められ、審査は役員の資産状況等の個人情報チェックなど多岐にわたる非常に厳格なものであり、かつ許諾後も全ての行為は常に規制と監視の対象になります。  
当社はさまざまな状況においても販売を可能とするために、弊社グループにおけるグローバルガバナンスの強化に取り組んでおります。

## コーポレートガバナンス体制

- 指名報酬諮問委員会を設置 (2021.1～)

取締役会の諮問機関である同委員会は、客観的かつ公正な視点から、当社の取締役、監査役、執行役員などの選解任、報酬、当社取締役社長の候補者計画(サクセッションプラン)等について審議する役割を担っております。

構成については、議長及び委員の過半数を独立社外役員とし、客観性・透明性を確保しております。尚、任期は1年としております。



- 独立社外取締役を3分の1以上選任 (2021.6～)

### ・取締役会



### 〔参考〕監査役会



## グローバルゲーミング

主な納入先：  
スロットマシンメーカー、カジノホール

ゲーミング向  
サーマルプリンター



紙幣識別機



キオスク/精算機

## 海外・国内コマmercial



駅



パーキング



ATM



バス

完成品メーカーへの  
ユニットの販売



公営競技場



キオスク/精算機



納金機



セルフレジ



ガソリンスタンド

## 遊技場向機器

主な納入先：  
パチンコホール



メダル自動補給回収  
システム

紙幣搬送器



玉・メダル貸機



据置景品払出機



景品管理POS



## グローバルゲーミング

競合企業

- ・Transact (USA)
- ・Nanoptix (CAN)

ゲーミング向  
サーマルプリンター

70%



競合企業

- ・Crane payment innovations  
(MEI, Cash Code, Money Control :(USA))
- ・Innovative Technology (UK)

紙幣識別機

(世界市場)

60%

## 国内コマmercial



バス



ガソリンスタンド



パーキング



外貨両替所(窓口)

>50%

## 遊技場向機器



メダル自動補給回収システム

20%

競合企業

- ・(株)オーイズミ(6428)
- ・(株)ジェッター(非上場)

JCMグループは、米国、欧州をはじめとした世界のゲーミング市場において、ゲーミング関連機器等の販売と各種サービスを提供しております。 現在、北米で約200のゲーミングライセンスを取得しており、世界のゲーミング市場における実績とノウハウを保有する数少ない日本企業であると考えております。



世界最大規模のゲーミングショー  
(Global Gaming Expo:  
通称'G2E'), ラスベガス



欧州最大のゲーミングショー  
(International Casino Exhibition:  
通称'ICEショー'), ロンドン



アジア最大のゲーミングショー  
(Global Gaming Expo ASIA:  
通称'G2E ASIA'), マカオ

カジノマシンのメーカーをはじめ、周辺機器、設備、システムやサービスなど、幅広いジャンルの関連企業が集まるゲーミングショーへ毎年出展し、新製品や最新技術をお披露目しております。



国内外の関係者が一堂に会したジャパン・ゲーミング・コンGRESS (JGC)が2019年に東京で開催されましたが、当社グループは、第1回から継続して、スポンサーとして協賛しております。  
左の写真は、当社米国子会社の責任者が登壇したセッションの様子です。

日本金銭機械株式会社 (日本語)

<http://www.jcm-hq.co.jp>

JCM Global(English)

<http://jcmglobal.com/>

過去の決算説明会資料は、ホームページ(日本語)でもご覧いただけます。

「株主・投資家の皆さまへ」⇒「IRイベント」⇒「IR説明会」

お問合せ先 : 経営企画本部 広報・IR担当 06-6703-8400(代)

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、積極的な開示に努めてまいります。本資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等をおこなわれぬようお願いいたします。